

エエカマ

「アルミ缶の詩」につづく

第3号

二〇一一年三月六日

編集：上田假奈代（ココロム）
デザイン：境隆太
発行人：和田富夫
協力：NPO 釜ヶ崎支援機構
大阪府立大学都市研究プラザ
NPOコロールム



仲間は今

春をまつ釜ヶ崎の仲間たち。陽射しがやわらかくなって、道端でもおしゃべりに花が咲きます。

●Sさんの話
先だって法務省から裁判員制度の抽選に当たったからとの文章が届いてビックリ。まさか生活保護の身の自分に来るとは。で今どう

●Dさんの話
最近、足が痛くて週に一回くぐり、しかも市内の近場しか缶集めにいかれへん。和田さんと知り合った頃は堺の奥の方まで、ほとんど土日以外毎日缶集めにいけてたのに・・・ところで夜はずっと山王商店街でアオカン（野宿）して

●Gん太は生まれて十二・三年になります。知ってる人も多いと思いますが、あいらんセンター北角、南海線のガード下に住んでる白と茶のまだら模様の中型犬。社交家でエサをくれる人には五十メートルくらい先からでもシッポをおもいきりふってご愛嬌です。おかげで完全なメタボ状態。ダイエツトはもう無理。独身で自遊人（犬）のゴ



ン太。もうトンだし。あの奇特な人に野良ちゃんのとくに可哀想やともらわれていっ

ることしたんやな。お前は一生プーターロ人生がいいんか。そのくせ最近夕方になったら物悲しくて遠吠えしてるんは、ほんまは淋しいからやる。ボクとよく似た人生やな。一日でも長く生きようね。

ゴン太

釜ヶ崎で暮らす犬

2011年3月現在アルミ缶買い取り価格／キログラム

場所	店名	値段(キロ)	電話・ひとこと
西成区	山田リサイクル	95円	06-6631-4649
西成区	中島商店	100円	
浪速区戎本町 2-8-22	金城商店	100円	06-6631-2329
浪速区	文本商店	100円	06-6631-4759
堺市草部	井上商店	100円	090-4908-0322 (出張買い取り有)
堺市草部太平寺	ちぎら商店	100円	
堺市堺区大仙西町 6丁 181-1	米田商店(本社)	100円	072-241-4018
堺市南区高尾 1-605-3	米田商店(泉北営業所)	100円	072-260-3338
堺市大仙公園ウラ	中島		火・木午前中 / 出張買付
堺市中区福田 325-1	タカラ	99円	072-239-0555
杉本町市大前	竹丸商店	100円	06-6699-8869
東大阪市水走	北摂商事	95円	0729-86-0644
八尾市	中島商店	100円	水曜日 / 西成より出張買付
八尾市	山田リサイクル	100円	西成より出張買付
八尾市水越	東洋金属	115円	170号線(外環)
八尾市水越	大新	116円	
和泉市北信太	夏山商店	105円	0725-46-5504
大東市	木下商店	100円	出張買付 090-2705-1655
松原市	森田商店	95円	

*がっぽっている仲間のみなさん、アルミ缶を集めたあと西成まで戻るのはたいへんだし、体力的にもつらいものです。交通事故の危険もあります。回収したちかくの店で買い取ってもらってください。どうぞ、気をつけて。

2011 3月

日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

2011 4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2011 5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

編集後記
東日本大地震で亡くなられた多くの方に、お悔やみ申しあげますとともに、被災されたみなさまにお見舞いを申しあげます。いてもたってもいられず、釜ヶ崎から全力で祈り、できることを始めたいとおもいます。

「エエカマ通信」の寄付・カンパ、感想はNPO法人コロールムまで
〒557-0001
大阪市西成区山王1-15-11
電話&ファックス：
06-6636-1612
info@cocoroom.org

「トクソウ」の登録がはじまります

受付・交付
3月 1日(火) 8日(火) 15日(火)
4月 12日(火) 19日(火) 26日(火)
各日、午後1時～4時

場所：西成労働福祉センター
*登録には、結核検診カードが必要です

結核検診

3月 1日(火) 8日(火) 15日(火)
午後0:30～午後3:30
あいりん総合センター南側 無料

*はじめての方、くわしくは西成労働福祉センターへ

平井さん

特掃指導員
万代博三

しのぶ

二月二十八日「平井正治さん」が亡くなりました。八十三才でした。私は一九七八年に平井さんと知り合い、その後三十二年の先輩でした。平井さんは元祖・釜ヶ崎案内人・フィールドワークの「達人」で釜ヶ崎内外のたくさんの人に「ていねいにわかりやすく」そして「何が問題」で今「何が問われ」「何が必要なのか」を説いていました。その元になる資料作りは、自分の足で、コツコツ集め、納得するまで調べあげ、少しくどいぐらい熱く語ってくれました。

平井さんの目線はいつも『「山谷」やられたら、やり返せ！』の映画の上映実行委にかかわり、九州・四国まで出かけ、山谷の斗いを底からささえていました。釜ヶ崎の斗いにはかかせない貴重な存在だった平井さんは、時にガンコで、また対立や口ゲンカをくり返しながら前進あるのみの人でした。私はまだ話したりないことや相談事が山ほどあるのでユレイでもオバケでももし居るのなら出てきてほしいので、ジョーブツしてほしくありません。二〇二一年二月二十七日

一月に仕事でタイに行きました。十ヶ月になる娘を連れて行きましただが、タイの方はみんな優しく、娘をだっこしてかわいがってくれました。両手をあわせて挨拶をする美しい姿。男女問わず年齢問わず、みなさんが両手をあわせ微笑んでくれます。バンコクでは大きなスラムに行きました。ほそい路地、迷路のようです。沼の上に家が建っていて、ゴミが浮かんでいます。道端にはあかちゃんやおじいさんが座っています。スラムのなかに保育園があり、小

さなこともたちが遊び、勉強していました。人なつこく近寄ってきて、両手をあわせて「サワディカー」と笑顔を見せてくれます。娘とわかくさ保育園に帰ってきたような気分。お寺もあります。ワニの神様もいました。バンコクには高架下、線路の脇、川沿いなどに五千のスラムがあります。近代的なビルが隣り合わせに貧困があります。でも家族の姿がおおく、なんだかにぎやかで楽しそうです。けれど、大きな資本家たちの作爲を感じました。世界はお金持ちのためにあるのではない。便利で快適な生活はたくさんの方々の働きのうえにあつて、これからどんな社会をつくっていくのかを自分たちで考えたい、話し合いたいと強くおもいました。

タイを訪れて 上田假奈代

が、意味が分かりますか。別に、泣いたとか、眼がどうだとか言っている訳ではありません。実はこういう内容です。

A 「な(あなた)、く?(食べますか?)」
B 「く(食べます)」
A 「め?(おいしいですか?)」
B 「め(おいしいです)」

ご覧になって分かる通り、言葉が極限に近いほど省略されています。一説によると、津軽は雪が沢山降るので、長々と話しているは、雪が口に入りこんで大変なことなるから思いっきり省略して話すのだとか。津軽弁はこのように大変ユニークな言葉なのです。二一七の冬は寒くて大変ですが、春はもうすぐそこまで来ている。どうか皆さんお体にお気をつけてお過ごしください。

平成二十三年二月

生活・居宅保護受給の約束事 (文書・口頭で約束されます)

1. 保護費をもらったらまず家賃の支払いをすぐにする事
2. 自動車の保有禁止
3. 保護開始後の借金はしない様に借りた場合は収入とみなし一万円差引かれます
4. 貯金等の資産の有無を調査します
5. 定期訪問

※受給前に親族・身内の調査があります

津軽のことは 藤元泰志

みなさん、はじめまして、藤元と申します。和田さんと、二十年以上前に、中国、新疆ウイグル自治区のトルファンという街で知り合いました。和田さんはいつも子供達の明るい笑顔に囲まれていて、まるで、そこだけ日があたっているようでした。私は、青森県の津軽に生まれ育ち、今もここ津軽に住んでいます。愛してやまない津軽の方言を皆さんにご紹介したいと思えます。津軽の方言「津軽弁」は、その難解さから、方言の横綱と言われています。東京の電車の中で、高校の同級生とばったり出くわし、懐かしくて、彼と津軽弁で話していたら、一緒にいた友人に「お前、韓国語を話せるのか!」と驚かれました。

A 「な、く?」
B 「く」
A 「め?」
B 「め」

これは、世界一短いと言われる津軽弁の会話です。何かの暗号の様にも見えます

花さかじいさんのような宮さんのこと — 安藤久雄

2010年も終わりの、すべてをさらに戻すような嵐の吹き荒れた夜、和田さんのはからいであの宮さんに会うことになりました。宮さんはええかま創刊号で紹介した、道端に花を植えて回る、そう、あの寒空に凜と咲く、太子の交差点の巨大なひまわりの育ての親です。宮さんは七十歳近く

花の茎をちよっと貰って、その辺の空いたところへ挿してただけ、と。ならばひまわりの種はどうしたのかと聞くと、堺に行く道で刈られて枯れたひまわりの山があったから、そこからほじくり出してきた。そやけど種蒔くの忘れてて、冬に咲くことになってしまった。こないだその枯れたのを開



い今でも、缶ひろいと特掃で生計を立て、夏場はそれ以外にあの花たちへの水やりに二時間もかけ、夜はちんちん電車の恵美須町駅で寝ているそうです。そこで最も聞きかかったこと、あの花たちの種はどうしているのかという質問に対して、宮さんは垂れた目をさらに垂らしてこう答えました。その辺に咲いて

けてみたけど、種ひとつもなかった。やっぱ夏に咲かないと種は穫れないのかな、と。

あまりにあっけらかんとした宮さんに、もっといろいろ聞いてみたくなる。いま持っている荷物の中で、無

くして困るものはなんですか? 「なんもない」。いま悩みはありませんか? 「どうしたらキャンセル当たるんだろ?」。年末年始はどうなさるんですか? 「決めてない。その日決める」。いつもそんな感じですか? 「うん。明日に昨日は来ないから」。宮さんは、今日も風の吹くまま自転車に乗り、拾えるものはなんでも拾って、目を垂らして颯爽と走る。

くして困るものはなんですか? 「なんもない」。いま悩みはありませんか? 「どうしたらキャンセル当たるんだろ?」。年末年始はどうなさるんですか? 「決めてない。その日決める」。いつもそんな感じですか? 「うん。明日に昨日は来ないから」。宮さんは、今日も風の吹くまま自転車に乗り、拾えるものはなんでも拾って、目を垂らして颯爽と走る。

くして困るものはなんですか? 「なんもない」。いま悩みはありませんか? 「どうしたらキャンセル当たるんだろ?」。年末年始はどうなさるんですか? 「決めてない。その日決める」。いつもそんな感じですか? 「うん。明日に昨日は来ないから」。宮さんは、今日も風の吹くまま自転車に乗り、拾えるものはなんでも拾って、目を垂らして颯爽と走る。